NTT DoCoMo

DCMX

取扱説明書

FOMA® F902iS

’06.6

かんたん検索／目次／注意事項

ご使用前の確認

電話のかけかた／受けかた

テレビ電話のかけかた／受けかた

プッシュトーク

電話帳

音／画面／照明設定

あんしん設定

カメラ

iモード／iモーション

メール

iアプリ

iチャネル

おサイフケータイ／トルカ

フルブラウザ

データ表示／編集／管理／音楽再生

その他の便利な機能

ネットワークサービス

データ通信

文字入力

付録／外部機器連携／困ったときには

索引／クイックマニュアル

i MODE

ドコモ　W-CDMA 方式

このたびは、「FOMA F902iS」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご利用の前に、あるいはご利用中に、この取扱説明書および電池パックなど機器に添付の個別取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。取扱説明書に不明な点がございましたら、裏面のお問い合わせ先にご連絡ください。
FOMA F902iSは、あなたの有能なパートナーです。大切にお取り扱いの上、末長くご愛用ください。

FOMA端末のご使用にあたって

- FOMA端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所およびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナマークが3本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることがありますので、ご了承ください。
- 公共の場所、人の多い所や静かな所などでは、まわりの方の迷惑にならないようにご使用ください。
- FOMA端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、W-CDMA方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- FOMA端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様はSSLをご自身の判断と責任においてご利用することを承諾するものとします。
  お客様によるSSLのご利用にあたり、ドコモおよび別掲の認証会社はお客様に対しSSLの安全性などに関し何ら保証を行うものではなく、万一何らかの損害が発生したとしても一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
  認証会社：日本ベリサイン株式会社、ビートラステッド・ジャパン株式会社、日本ジオトラスト株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストネット株式会社
- このFOMA端末は、FOMAプラスエリアに対応しております。
- このFOMA端末は、ドコモの提供するFOMAネットワーク以外ではご使用になれません。
  The FOMA terminal can be used only via the FOMA network provided by DoCoMo.

はじめてFOMA端末をお使いになる方へ

本FOMA端末が「はじめてのFOMA端末」という方は、まず、本書を以下の順序でお読みください。FOMA端末をお使いいただくための準備と基本的な操作を、ひととおりご理解いただくことができます。

1. 電池パックをセットし、充電しましょう→P40
2. 電源を入れ初期設定を行い、自分の電話番号を確認しましょう→P46、P48
3. 本体のキーなどの役割を確認しましょう→P26
4. 画面に表示されるマーク（アイコン）の意味を確認しましょう→P29
5. メニューの操作方法を確認しましょう→P33
6. 電話のかけかた／受けかたを確認しましょう→P50、P60

本書についての最新情報は、ドコモのホームページよりダウンロードできます。
•「取扱説明書（PDFファイル）」ダウンロード
http://www.nttdocomo.co.jp/support/manual/download/index.html
※ URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

※「安全上のご注意」は、P12に記載しています。ご使用の前に必ずお読みください。

本書の見かた／引きかた

知りたい機能をすぐに探すことができるように、本書は次の検索方法を用意しています。

かんたん検索から	▶ P4	よく使う機能や知っていると便利な機能を、わかりやすい言葉で探します。
メニュー一覧から	▶ P412	F902iSの画面に表示されるメニューから探します。
表紙インデックスから	▶ 表紙	表紙右端のインデックスを使って、本書をめくりながら探します。

P2～3で例をあげて説明しています。

目次から	▶ P6	目的ごとに章で分類された目次から探します。
特徴から	▶ P8	F902iSの特徴である機能や新機能から探します。
索引から	▶ P470	機能名や知りたい項目のキーワード、サービス名で探します。
クイックマニュアルを利用する	▶ P476	本書から切り取って外出時などに利用できる簡易なマニュアルです。

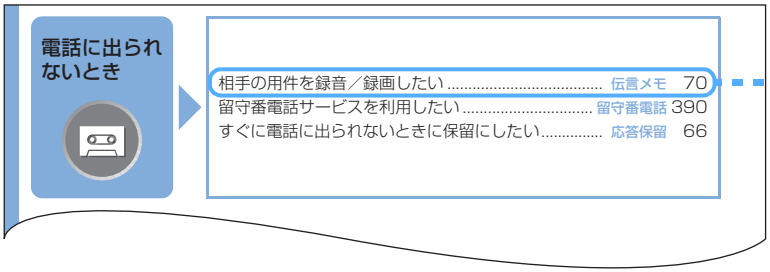
- この「FOMA F902iS取扱説明書」の本文中においては、「FOMA F902iS」を「FOMA端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書の中ではminiSDメモリーカードを使用した機能の説明をしていますが、その機能のご利用にあたっては、別途miniSDメモリーカードが必要です。
  miniSDメモリーカードについて→P326
- 本書に掲載されている画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- ディスプレイと背面ディスプレイに表示されるアイコンや画面は、FOMA端末にあらかじめ用意されている組み合わせの中から、FOMA端末のカラーに合わせて初期設定されています（トータルコーディネイト）。→P128
  本書では、主にトータルコーディネイトの設定がイノセントホワイトの場合で説明しています。
- 本書では、「ICカード機能に対応したおサイフケータイ対応ｉアプリ」を「おサイフケータイ対応ｉアプリ」と記載しています。
- 本書内の「認証操作」という表記は、4～8桁の端末暗証番号を入力する操作、または指紋認証を行う操作を表しています。
  端末暗証番号→P148　指紋認証→P151
- 本書の内容を一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本書の見かた／引きかた

「伝言メモ」を例に記載ページを探す方法を説明します。

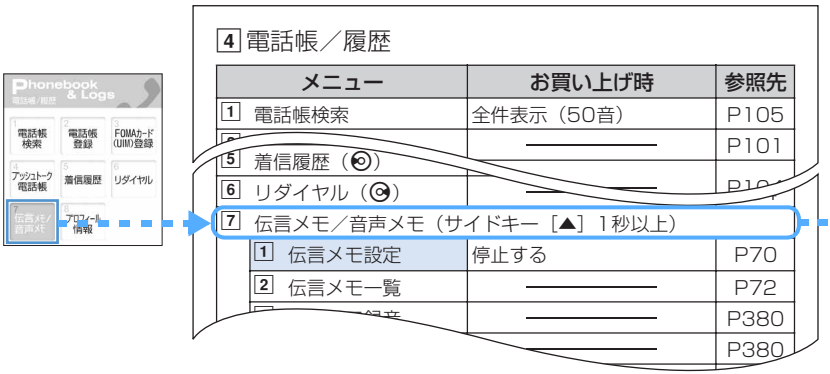
かんたん検索から探すとき

よく使う機能や知っていると便利な機能が目的別に分類されています。



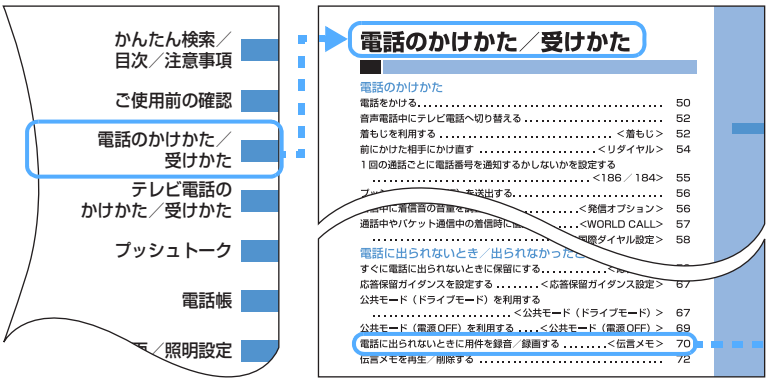
メニュー一覧から探すとき

FOMA端末の画面に表示される言葉から探すことができます。



表紙インデックスから探すとき

表紙→章扉→機能の説明ページという順でインデックスを頼りに探すことができます。
章扉には詳しい目次も掲載されています。

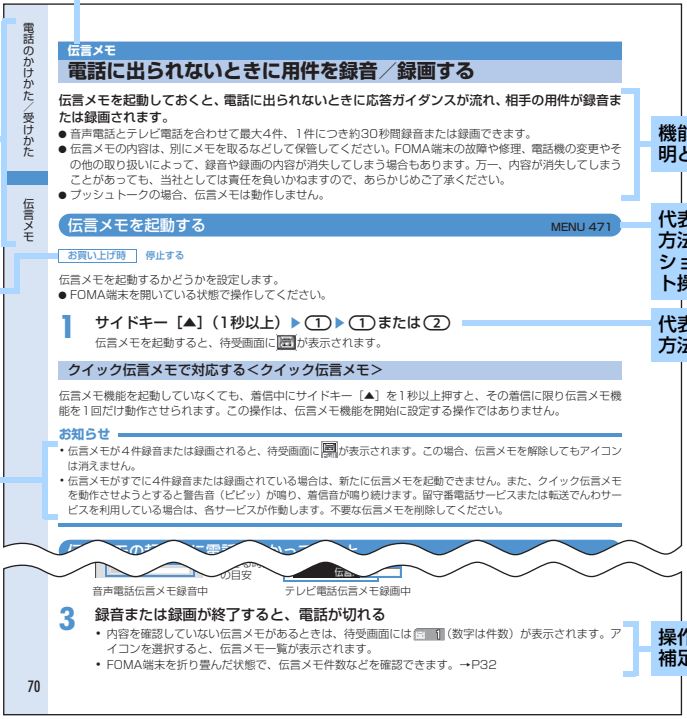


機能名称
索引にはこの名称を記載しています。

上：表紙インデックスに対応したインデックス
下：機能名またはタイトル

お買い上げ時の設定
メニュー一覧にもお買い上げ時の設定を一覧で記載しています。
→P412

機能についての詳細説明や知っていると便利な情報



機能の概要説明と補足

代表的な操作方法以外のショートカット操作

代表的な操作方法

操作に関する補足説明

※ ページはイメージです。本文中のページとは異なります。

操作手順とキーの表記

● 本書の操作の説明では、キーを押す動作をイラストで表現しています。なお、キーイラストは次のように省略して表記しています。

実際のキー	本書での表記
1	1

本書で使用しているキーのイラスト→P26「各部の名称と機能」

● 操作手順の表記と意味は、次のとおりです。

表記の例	意　味
メニュー（1秒以上）	メニューを1秒以上押し続ける。
メニュー▶8 1 7▶設定する項目を選択▶1～5	待受画面でメニューを押した後、8 1 7を順番に押す。続けて、設定する項目にカーソルを合わせて●を押し、設定したい番号に対応する1から5のいずれかのダイヤルキーを押す。

● 基本的な操作手順において◎（マルチカーソルキー）で項目にカーソルを合わせ、●（決定キー）を押して項目を選ぶ操作を「選択」と表記しています。また、画面の入力欄に文字を入力する操作においては、最後に●［確定］を押す操作を省略しています。

かんたん検索

知りたい機能をわかりやすい言葉から調べたいときにご活用ください。

通話に便利な機能

電話番号を知らせたい／知られたくない…… 発信者番号通知 48
スピーカーを使って通話したい…… スピーカーホン機能 51
相手の声の音量を変えたい…… 受話音量 65
通話を保留にしたい…… 通話中保留 50
音声電話中にテレビ電話に切り替えたい…… 52

電話に出られないとき

相手の用件を録音／録画したい…… 伝言メモ 70
留守番電話サービスを利用したい…… 留守番電話 390
すぐに電話に出られないときに保留にしたい…… 応答保留 66

音・ランプ色・振動を変える

キーを押したときの音を消したい…… キー確認音 124
着信音を変えたい…… 着信音 120
着信音の音量を変えたい…… 音量設定 123
マナーモードにしたい…… マナーモード 126
着信のとき振動させたい…… バイブレータ設定 123
ランプの色などを変えたい…… イルミネーション設定 142
相手によって着信音などを変えたい…… 電話帳別着信設定 103

画面表示を変える

待受画面を変えたい…… 待受画面設定 131
待受画面にカレンダーを表示させたい…… 133
時計の時刻を合わせたい…… 日付時刻設定 47
文字の大きさを変えたい…… 文字サイズ設定 144
画面のマークの意味を知りたい…… ディスプレイの見かた 29

＊miniSDメモリーカードをご利用になるには、別途miniSDメモリーカードが必要となります。→P326

メールを使いこなす

デコメールを送りたい……デコメール 226
画像やメロディを送りたい……添付ファイル 230
メールを自動で分類したい……メール振り分け設定 251

カメラを使いこなす

画像サイズを変えたい……静止画詳細設定・動画／録音詳細設定 180
シャッター音を変えたい……180
ナイトモードで撮影したい……ナイトモード 182
パノラマ撮影をしたい……177
撮影した静止画を miniSD メモリーカードに保存したい……174
撮影した静止画を見たい……306

安心して使うために

電話帳の内容を知られたくない……シークレットモード 162
番号非通知の電話を受けたくない……発番号なし動作設定 163
電話帳に登録していない人からの電話を受けたくない……メモリ登録外着信拒否 165
紛失したときなど、離れたところから FOMA 端末をロックしたい……おまかせロック 156
かばんの中での誤動作を防止したい……HOLD 160
万一のデータ消失に備え、電話帳などを保存しておきたい……電話帳お預かりサービス※ 115

こんなこともできます

よく使う機能を簡単に呼び出したい……カスタムメニュー 375
電卓として使いたい……電卓 382
QR コードやバーコードを読み取りたい……バーコードリーダー 187
赤外線通信でデータをやりとりしたい……赤外線通信 344
目覚ましとして使いたい……目覚まし 366
miniSD メモリーカードを使いたい……326
最新のソフトウェアにしたい……ソフトウェア更新 459
セキュリティを最新の状態にしたい……スキャン機能 463

※：お申し込みが必要な有料サービスです。

● その他の機能の検索方法については、「本書の見かた／引きかた」を参照してください。→P1
● よく使う機能などの操作手順をクイックマニュアルとして案内しています。→P476

目 次

■ FOMA端末のご使用にあたって ..... 表紙裏
■ 本書の見かた／引きかた 1
■ かんたん検索 4
■ FOMA F902iSの特徴 8
■ F902iSを使いこなす！ 10
■ 安全上のご注意（必ずお守りください） 12
■ 取扱上の注意について 20
■ 知的財産権について 22
■ 本体付属品および主なオプション品について 24

ご使用前の確認 25
各部の名称と機能　ディスプレイの見かた　背面ディスプレイの見かた　メニュー選択　FOMA カードの使いかた　電池パックの取り付け／取り外し　充電　電池残量　電源 ON／OFF　日付時刻設定　発信者番号通知　プロフィール情報　など

電話のかけかた／受けかた 49
かけかた　テレビ電話への切り替え　着もじ　リダイヤル　186／184　WORLD CALL　受けかた　エニーキーアンサー設定　通話中クローズ設定　着信履歴　受話音量　着信音量　応答保留　公共モード（ドライブモード／電源 OFF）　伝言メモ　など

テレビ電話のかけかた／受けかた 75
かけかた　受けかた　キャラ電の利用　送信映像設定　テレビ電話中の画面表示　テレビ電話動作設定　テレビ電話切替機能通知　など

プッシュトーク 89
プッシュトーク　発信　着信　プッシュトーク電話帳　など

電話帳 99
電話帳登録　グループ設定　電話帳検索　電話帳修正　電話帳削除　シークレット属性　クイックダイヤル　など

音／画面／照明設定 117
着信音設定　アラーム音　音量設定　バイブレータ設定　マナーモード　トータルコーディネイト設定　ライフスタイル設定　待受画面設定　電話発着信設定　メール送受信／問合せ画像設定　メニュー設定　背面ディスプレイ　イルミネーション設定　時計表示設定　バイリンガル　など

あんしん設定 147
暗証番号　端末暗証番号変更　PIN コード　指紋認証　オールロック　セルフモード設定　PIM ロック　ダイヤル発信制限　プライバシーモード　HOLD　シークレットモード　など

カメラ 167
静止画撮影　動画撮影　撮影時の設定　ワンショットメール　バーコードリーダー　など

i モード／i モーション 191
i モード　サイト表示　i モードパスワード変更　インターネット接続　ブックマーク　画面メモ　画像保存　i メロディ　PDF／キャラ電／トルカダウンロード　i モード設定　メッセージ R/F　証明書操作　i モーション　i モーションの取得　i モーション設定　など

メール 219 i モードメール作成／送信　デコメール　添付ファイル　i モードメール保存　i モードメール受信　i モード問合せ　画像表示・保存　i モーションメール　メロディ再生・保存　トルカ保存　メール設定　チャットメール作成／送信　SMS（ショートメッセージ）作成／送信　など

i アプリ 265 ダウンロード　i アプリ起動　i アプリ To 機能　i アプリ待受画面　など

i チャネル 285 i チャネル　i チャネルテロップ　i チャネル一覧　テロップ表示設定

おサイフケータイ／トルカ 289 おサイフケータイ　おサイフケータイ対応 i アプリ起動　トルカ　トルカ取得　トルカ管理　トルカ取得設定　IC カードロック　など

フルブラウザ 299 パソコン向けのホームページ表示　フルブラウザの設定

データ表示／編集／管理／音楽再生 305 画像表示／編集　動画／ i モーション再生／編集　キャラ電　メロディ再生　ミュージックプレイヤー　miniSD メモリーカード　データ管理　赤外線通信　サウンドレコーダー　PDF 表示　など

その他の便利な機能 363 マルチアクセス　マルチタスク　自動電源 ON ／ OFF　お知らせタイマー　目覚まし　スケジュール帳　カスタムメニュー　プロフィール情報　音声メモ／動画メモ　通話時間／通話料金　電卓　メモ帳　スイッチ付イヤホンマイク　各種設定リセット　データ一括削除　など

ネットワークサービス 389 留守番電話サービス　キャッチホン　転送でんわサービス　迷惑電話ストップサービス　番号通知お願いサービス　通話中着信動作選択　遠隔操作　英語ガイダンス　デュアルネットワークサービス　サービスダイヤル　マルチナンバー　など

データ通信 397 データ通信　AT コマンド

文字入力 401 文字入力　かな入力方式　定型文登録　文字コピー　区点コード入力　単語登録　スロット入力方式　入力設定　など

付録／外部機器連携／困ったときには 411 メニュー一覧　ダイヤルキーの文字割り当て一覧　マルチアクセス／マルチタスクの組み合わせ　オプション・関連機器　データリンクソフト　故障かな？と思ったら、まずチェック　エラーメッセージ一覧　保証とアフターサービス　ソフトウェア更新　スキャン機能　主な仕様　携帯電話の比吸収率（SAR）について　など

索引／クイックマニュアル 469

FOMA F902iSの特徴

FOMAは、第三世代移動通信システム（IMT-2000）の世界標準規格の1つとして認定されたW-CDMA方式をベースとしたドコモのサービス名称です。

iモードだからスゴイ！

iモードは、iモード端末のディスプレイを利用して、iモードのサイト（番組）やiモード対応のインターネットホームページから便利な情報を利用したり、手軽にメールをやりとりしたりできるオンラインサービスです。

F902iSの主な機能

プッシュトーク

電話帳から相手を選んでプッシュトークキーを押すだけのかんたん操作で、複数の人（自分を含めて最大5人）と通信することができます。
グループ内での連絡や短い用件を伝えるときなどに、便利にご利用いただけます。 →P90

iチャネル※

ニュースや天気などをグラフィカルな情報として受信できます。定期的に情報を受信し、最新の情報が待受画面にテロップとして流れたり、iチャネル対応キーを押すことで見られるチャネル一覧に表示されます。さらにチャネル一覧でお好きなチャネルを選択することにより、リッチな詳細情報を取得できます。
また、iチャネルを申し込んだことがない場合、一定期間、サービス利用料無料でおためしサービスを利用できます。 →P286

※：お申し込みが必要な有料サービスです。

着もじ

電話をかけて相手を呼び出している間、着信画面にメッセージを表示させることができます。用件や緊急度をあらかじめ相手に伝えることができるので、着信側はメッセージを見て、相手の用件や気持ちを事前に知ることができます。 →P52

大容量iアプリ、iアプリDX

iアプリをサイトからダウンロードすることにより、複雑で迫力あるゲームを楽しんだり、自動的に株価や天気情報などを更新させたりできます。また、3D×3D対応コンテンツでは、3Dグラフィックと3Dサウンドの相乗効果によって、カーレースゲームなどのiアプリを臨場感いっぱいで体感することもできます。
さらにiアプリDXでは、電話帳やメールなどFOMA端末内の情報と連動することで、iアプリの楽しみかたが広がります。 →P266

おサイフケータイ　iモードFeliCa対応

おサイフケータイ対応iアプリをダウンロードすることで、サイトからFOMA端末内のICカードに電子マネーを入金したり、残高や利用履歴を確認したりできるようになります。その他にも飛行機のチケットやポイントカードとして利用できるなど、携帯電話が「おサイフケータイ」として実生活の中でますます便利な道具になります。 →P290

トルカ

トルカとはおサイフケータイで取得できる電子カードで、チラシやレストランカード、クーポン券などとして便利にご利用いただけます。トルカは読み取り装置（リーダー／ライター）やサイトなどから取得が可能で、メールや赤外線通信、miniSDメモリーカードを使って簡単に交換できます。 →P292

テレビ電話

離れている相手と顔を見ながら会話することができます。外側カメラに切り替えて周囲の風景を相手に見せることができたり、自分の映像の代わりにキャラクタを表示させることも可能なキャラ電にも対応しています。また、音声電話中でも、電話を切ることなくテレビ電話へ切り替えることができます。初期設定では相手の声がスピーカーから聞こえるようになっているので、すぐに会話を始めることができます。 →P76

デコメール

文字のサイズを変更する、色を変える、背景色を変更するなどの装飾に加え、デコメールピクチャや内蔵カメラで撮影した写真の挿入など、表現力豊かなiモードメールを作成し、送信できます。プリインストールされている豊富なテンプレートやサイトからダウンロードしたテンプレートを利用すれば、楽しいiモードメールがあっという間に完成します。 →P226

あんしん設定

電話帳お預かりサービス※

FOMA端末に保存している電話帳やメール、静止画をお預かりセンターに保存し、紛失時などに保存したデータをFOMA端末に復元できるサービスです。さらに、お預かりセンターに保存したデータをパソコンで編集・管理ができ、編集したデータをFOMA端末に反映できます。 →P165

※：お申し込みが必要な有料サービスです。
ご利用にあたっての注意事項およびご利用方法の詳細等については『iモード操作ガイド』、お問い合わせは取扱説明書裏面をご覧ください。

おまかせロック※

FOMA端末を紛失したときにロックがかけられ、お申し出により解除ができます。 →P156

※：お問い合わせは取扱説明書裏面をご覧ください。

あんしん設定と指紋認証の強化

大切な個人情報を守ったり、第三者によるFOMA端末の使用を防いだりする各種のロック機能を備えています。 →P155
FOMA端末を閉じたままでも指紋認証操作ができます。暗証番号の入力を許可しない「指紋のみ認証」を設定すれば、より強固にFOMA端末の使用を制限できます。 →P153

＊miniSDメモリーカードをご利用になるには、別途miniSDメモリーカードが必要となります。→P326

その他の優れた機能

充実のカメラ・ビデオ機能

アウトカメラには有効画素数320万画素（記録画素数310万画素）、オートフォーカスと手ぶれ補正機能を備えた高感度CMOSカメラを搭載。被写体を最大25倍まで拡大できるリニアズーム機能を持ち、最大3Mピクセル（1536×2048ドット）の静止画を撮影できます。接写やフレーム付き撮影、連続撮影、パノラマ撮影など、さまざまな撮影方法が選択できます。
→P173
1秒間に30コマの高画質撮影ができるビデオ機能を備えています。
→P178
JANコードやQRコードなどの内容を簡単に電話帳に登録したり、iモードサイトに接続したりできるバーコードリーダーの機能も備えています。
→P187

ラウンドイルミネーションパネルとサイドキーによる簡単操作

背面ディスプレイにミュージックプレイヤー、ICカードロック、iモード問合せ、マナーモードの4つのメニューを表示させ、ラウンドイルミネーションパネルを使用してそれらの機能を起動できます。
→P37
また、FOMA端末を折り畳んだ状態でサイドキーを1秒以上押したときにこれらの機能が起動するように設定できます（サイドキー長押し設定）。
→P378

シンプルメニューとアニメーションメニュー

電話やメール、カメラ、iモードなど、使用頻度の高い機能を大きな文字で表示したメニューが利用できます。
→P34
また、Flash画像によるアニメーションメニューが搭載されています。
→P33

フルブラウザ

パソコン向けのホームページを表示することにより、より多くの情報を得られます。
→P300

PDF対応ビューア

地図、カタログ、時刻表などのPDFをiモードのサイトやインターネットホームページなどからダウンロードし、ディスプレイに表示できます。検索機能やしおり機能も備えています。
→P206、P352

パスワードマネージャー

IDやパスワード情報を一元管理できる機能です。認証が必要なサイトやホームページでは、パスワードマネージャーを呼び出して該当するIDやパスワードを選択するだけの簡単な操作で入力ができます。
→P406、P409

ミュージックプレイヤー

FOMA端末を折り畳んでいても、miniSDメモリーカード内の音楽データをステレオサウンドで再生できます。メール作成中やサイト表示中に音楽を聴けるのはもちろん、ラウンドイルミネーションパネルを利用して折り畳んだ状態からの起動や再生などの操作ができる本格的なミュージックプレイヤー機能です。スイッチ付イヤホンマイク（ステレオイヤホンセット含む）によるリモコン操作もできます。
AAC形式の音楽データ以外に汎用性のあるWindows Media® Audio（WMA）ファイルにも対応したことで、たくさんのミュージックストアからパソコンにダウンロードした曲もFOMA端末で楽しむことができます。
→P356

使いやすくなったメール機能

圏外にいるときに作成したiモードメールを、電波の届く所になったら自動的に送信することができます。
→P234
あらかじめ登録された文章を使って、受信メールに簡単に返信できます（クイック返信）。
→P254
ATOK+APOT日本語入力システムと豊富な定型文や絵文字が、効率的な文字入力を可能にします。

本格的な辞典

新語、カタカナ語、慣用句などから使用頻度の高い現代語約4万7100語句を収録した「明鏡モバイル国語辞典」、現代人に必要な合計約10万1500語句を収録した「Gモバイル和英辞典」と「Gモバイル英和辞典」。FOMA端末に搭載しているこれら3つの本格的な辞典を利用できます。
→P384

「miniSDメモリーカード」対応

FOMA端末内の画像、メロディ、電話帳、メールなどのデータをバックアップできます。
→P332
外部機器で作成した動画（音楽データ含む）をminiSDメモリーカードに保存することで、FOMA端末で再生できます（一部条件下では再生できない場合があります）。
→P446
FOMA端末を、USBケーブルでパソコンに接続すれば、FOMA端末に挿入されているminiSDメモリーカードをパソコンのリムーバブルディスクとして利用できます。
→P338

4つの機能を持つデータリンクソフト

FOMA端末の電話帳やメールなどのデータをパソコンにバックアップや編集をするための「データリンクソフト」、それらをMicrosoft® Outlook®と同期させる「データシンクロソフト」、FOMA端末に挿入されているminiSDメモリーカードの電話帳やブックマークのデータを編集したり、パソコンにバックアップしたりする「miniSDユーティリティ」、画像データなどを管理、編集する「Fアルバムソフト」。データリンクソフト※には、FOMA端末のデータを有効に活用するためのこれら4つの機能があります。
→P446

※：添付のCD-ROMに収録されています。

豊富なネットワークサービス

留守番電話サービス（有料）※1→P390
転送でんわサービス※1→P392
キャッチホン（有料）※1→P392
SMS（ショートメッセージ）※2→P260
デュアルネットワークサービス（有料）※1→P395

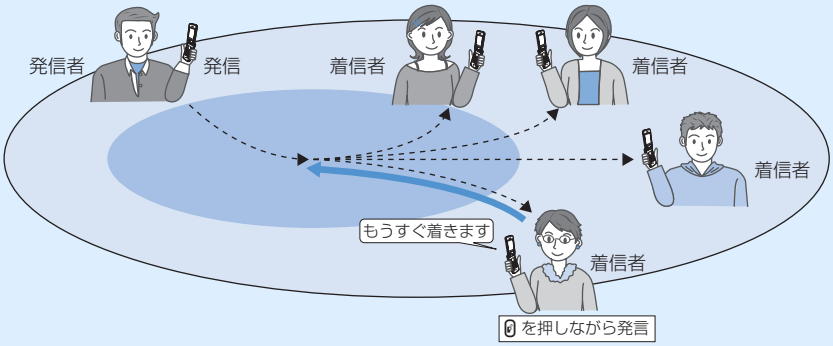
※1：お申し込みが必要です。
※2：お申し込みは不要です。

F902iSを使いこなす！

F902iSの優れた機能を実際の画面表示で紹介します。

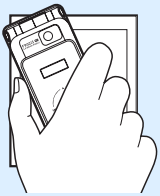
プッシュトーク

プッシュトークキー（0）を押してプッシュトーク電話帳を呼び出し、相手を選んで再び0を押すだけのかんたん操作で、複数の人（自分を含めて最大5人）と通信することができます。 →P90

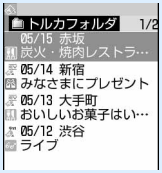


トルカ

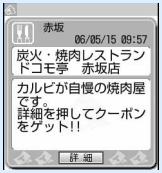
トルカは読み取り装置（リーダー／ライター）やサイトなどから取得が可能で、メールや赤外線通信、miniSDメモリーカードを使って簡単に交換できます。 →P292



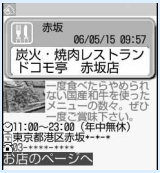
おサイフケータイを読み取り装置（リーダー／ライター）にかざしてトルカを取得します。



取得したトルカは「Life Kit」メニューの「トルカ」内に保存されます。



トルカ一覧から取得したトルカを選択します。

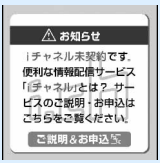


「詳細」ボタンでより詳しい情報を見ることができます。

i チャネル

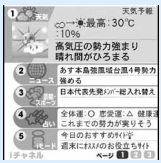
自分で操作することなく、いろいろな情報を定期的に受信することができます。また、i チャネル対応キー（chクリア）を押すことでチャネル一覧を表示することができ、さらにリッチな詳細情報を取得することもできます。 →P286

未契約

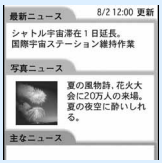


契約後

chクリア



接続



＊miniSDメモリーカードをご利用になるには、別途miniSDメモリーカードが必要となります。→P326

楽しく便利なテレビ電話

テレビ電話を使えば、離れた場所にいる人とお互いの顔を見ながら話せます。ビジネスではテレビ会議などに、プライベートでは買い物の相談などに、さまざまなシーンでテレビ電話は便利に活用いただけます。 →P76

遠方からテレビ電話で会議に参加

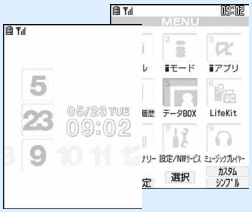
外出先から買い物の相談

着もじ

音声電話やテレビ電話の発信時に短い文字情報を付加し、相手の着信画面に表示させることができます。相手は画面に表示されたメッセージから、用件や緊急度などを知ることができます。 →P52

画面をコーディネイト

画面を統一感のあるデザインに変更できるトータルコーディネイトでは、あらかじめ登録されている５種類に加え、オリジナルのコーディネイトを登録できます。また、登録されているコーディネイトを時刻や曜日で変更できるライフスタイル設定も楽しめます。 →P128、P130

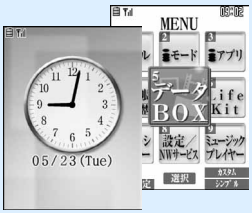


イノセントホワイト

ルシードブラック

ブルーマイカ

ゴールドフロスト



アドバンストモード

安全上のご注意（必ずお守りください）

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、大切に保管してください。
●ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。

■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠ 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。

指示	指示に基づく行為に対する強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■「安全上のご注意」は次の6項目に分けて説明しています。

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取り扱いについて（共通）…… 13
FOMA端末の取り扱いについて …… 14
電池パックの取り扱いについて …… 16
オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて …… 17
FOMAカードの取り扱いについて …… 18
医用電気機器近くでの取り扱いについて …… 19

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取り扱いについて（共通）

⚠ 危険

指示
FOMA端末に使用する電池パックおよびアダプタ（充電器含む）は、ドコモグループ各社が指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合、FOMA端末や電池パック、その他の機器を漏液、発熱、破裂、発火、故障させる原因となります。
電池パック　F09　　卓上ホルダ　F12　　FOMA ACアダプタ　01
FOMA DCアダプタ　01　　車内ホルダ　01　　FOMA乾電池アダプタ　01
※ その他互換性のある商品についてはドコモショップなどの窓口までお問い合わせください。

分解禁止
分解、改造をしないでください。また、ハンダ付けしないでください。
火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止
火のそばや、ストーブのそば、直射日光の強い所や炎天下の車内などの高温の場所で使用、放置しないでください。
機器の変形、故障や、電池パックの漏液、発熱、破裂、発火、性能や寿命の低下の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどの原因となることがあります。

水濡れ禁止
濡らさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ると、発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

⚠ 警告

指示
ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に携帯電話の電源をお切りください。
また充電もしないでください。ガスに引火する恐れがあります。
ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイをご利用になる際は必ず事前に電源を切った状態で使用してください。
（ICカードロックを設定されている場合にはロックを解除した上で電源をお切りください）

禁止
電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードを入れないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させる原因となります。

禁止
強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

禁止
充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）が触れないようにしてください。また、内部に入れないようにしてください。
ショートによる火災や故障の原因となります。

指示
使用中、充電中、保管時に異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、直ちに次の作業を行ってください。
1. 電源プラグをコンセントやソケットから抜く。
2. FOMA端末の電源を切る。
3. 電池パックをFOMA端末から取り外す。
そのまま使用すると発熱、破裂、発火または電池パックの漏液の原因となります。

⚠ 注意

指示
子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかをご注意ください。
けがなどの原因となります。

禁止
ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な所には置かないでください。
落下して、けがや故障の原因となります。

FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードの取り扱いについて（共通）（つづき）

⚠注意

乳幼児の手の届かない所に保管してください。
誤って飲み込んだり、けがなどの原因となったりします。

湿気やほこりの多い所や高温になる所には、保管しないでください。
故障の原因となります。

充電、または動画撮影や再生、テレビ電話、ｉモード、ｉアプリの繰り返しや長時間連続使用などの場合においてFOMA端末や電池パック・アダプタ（充電器含む）の温度が高くなることがあります。
温度の高い部分に直接長時間触れると、お客様の体質や体調によっては肌に赤みやかゆみ、かぶれなどが生じるおそれがあります。
FOMA端末をアダプタ（充電器含む）に接続した状態で長時間連続使用される場合には特にご注意ください。

FOMA端末の取り扱いについて

⚠警告

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、FOMA端末の電源を切ってください。
電子機器や医用電気機器に影響を与える場合があります。
また、自動的に電源が入る機能を設定している場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。また、航空機内での使用などの禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、FOMA端末の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※ ご注意いただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。
植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットなどへの装着はおやめください。
FOMA端末を医用電気機器などの近くで使用すると、医用電気機器などの故障の原因となるおそれがあります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に影響を与える可能性があります。

自動車などを運転中に使用しないでください。
2004年11月1日から、運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となっております。車載ハンズフリー機器をご利用の場合でも、車を安全な所に停車してからご利用ください。運転中は、公共モード（ドライブモード）または留守番電話サービスをご利用ください。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

スピーカーホン機能を動作させて通話する場合は、必ずFOMA端末を耳から離してください。
難聴になる可能性があります。

＊miniSDメモリーカードをご利用になるには、別途miniSDメモリーカードが必要となります。→P326

FOMA端末の取り扱いについて（つづき）

⚠警告

禁止

エアバッグの近くのダッシュボードなど、エアバッグの展開による影響が予想される所にFOMA端末を置かないでください。

エアバッグが展開した場合、FOMA端末が本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

屋外で使用中に、雷が鳴りだしたら、すぐに電源を切って安全な所に移動してください。

落雷、感電の原因となります。

⚠注意

禁止

ストラップなどを持ってFOMA端末を振り回さないでください。

本人や他の人などに当たり、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

下記の箇所に金属を使用しています。

材　質	使用箇所
ステンレス	スピーカー

禁止

FOMAカード挿入口やminiSDメモリーカードスロットには、水などの液体や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

火災、故障、感電の原因となります。

指示

自動車内で使用した場合、車種によっては、まれに車載電子機器に影響を与えることがあります。

安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

禁止

磁気カードなどをFOMA端末に近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

指示

FOMA端末を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。

けがなどの事故や破損の原因となることがあります。

指示

誤ってディスプレイを破損し、液晶が漏れた場合には、液体を口にしたり、吸い込んだり、皮膚につけたりしないでください。

液晶が目や口に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診療を受けてください。

また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。

失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。

指示

誤ってディスプレイ、カメラのレンズを破損したときは、割れたガラスなどにご注意ください。

けがの原因となります。

ディスプレイ、カメラのレンズの表面は、ガラス板上にプラスチックパネルを取り付け、ガラスが飛散しにくい構造になっていますが、万一、切断面などに触れますとけがをすることがあります。

禁止

内蔵のカメラのレンズに太陽光などの強い光が進入する状態で長時間放置しないでください。

レンズの集光作用により、火災が発生する原因となります。

電池パックの取り扱いについて

■ 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表　示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

⚠危険

指示
電池パック内部の液体が目のなかに入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。
失明の原因になります。

禁止
火の中に投下しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止
端子に針金などの金属類を接触させないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止
釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止
電池パックをFOMA端末に取り付けるときに、うまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。また、電池パックの向きを確かめてから取り付けてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

⚠警告

指示
電池パック内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害を起こす原因となります。

指示
所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示
電池パックが漏液したり、異臭がするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

⚠注意

禁止
一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなどの窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて

⚠警告

禁止
コンセントやシガーライタソケットにつながれた状態で充電端子をショートさせないでください。
また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、故障、感電、傷害の原因となります。

濡れ手禁止
濡れた手でアダプタ（充電器含む）のコード、コンセントに触れないでください。
感電の原因となります。

禁止
ACアダプタや卓上ホルダは、風呂場などの湿気の多い所では使用しないでください。
感電の原因となります。

電源プラグを抜く
長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントやシガーライタソケットから抜いてください。
感電、火災、故障の原因となります。

禁止
アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードが傷んだら使用しないでください。
感電、発熱、火災の原因となります。

電源プラグを抜く
万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライタソケットからプラグを抜いてください。
感電、発煙、火災の原因となります。

指示
ACアダプタをコンセントに差し込むときは、金属製ストラップなどの金属類を触れさせないように注意し、確実に差し込んでください。
感電、ショート、火災の原因となります。

指示
指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。海外で使用する場合は、FOMA海外兼用ACアダプタ01を使用してください。
ACアダプタ ：AC100V
FOMA海外兼用ACアダプタ
：AC100～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
DCアダプタ ：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

指示
DCアダプタのヒューズが万一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
誤ったヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。

禁止
DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。
火災の原因となります。

指示
プラグについたほこりは、拭き取ってください。
火災の原因となります。

禁止
充電中は、アダプタ（充電器含む）および卓上ホルダを安定した所に置いてください。
また、アダプタ（充電器含む）および卓上ホルダを布や布団で覆ったり、包んだりしないでください。
FOMA端末が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となります。

禁止
雷が鳴り出したら、FOMA端末、アダプタ（充電器含む）には触れないでください。
落雷、感電の原因となります。

オプション品（ACアダプタ、DCアダプタ、卓上ホルダ、車内ホルダ）の取り扱いについて（つづき）

⚠警告

禁止
電源プラグがコンセントから抜けない場合、無理に抜かないでください。
破損し、感電や故障の原因となります。

禁止
コンセントや配線器具の定格を超えた使用はしないでください。
タコ足配線などで定格を超えると、発熱、火災の原因となります。

指示
車内ホルダは確実に取り付けてください。
急ブレーキなどで機器が外れると、事故や故障の原因となります。

⚠注意

電源プラグを抜く
お手入れの際は、コンセントやシガーライタソケットから抜いて行ってください。
感電の原因となります。

指示
アダプタ（充電器含む）をコンセントやシガーライタソケットから抜く場合は、アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電、火災の原因となります。

禁止
アダプタ（充電器含む）のコードや電源コードの上に重いものを載せたりしないでください。
感電、火災の原因となります。

禁止
濡れた電池パックを充電しないでください。
電池パックを発熱、発火、破裂させる原因となります。

FOMAカードの取り扱いについて

⚠注意

指示
FOMAカードを取り外す際にご注意ください。
手や指を傷つける可能性があります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

■ 本記載の内容は「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会）に準ずる。

⚠警告

指示

満員電車の中など混雑した所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、FOMA端末の電源を切るようにしてください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。

- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）にはFOMA端末を持ち込まないでください。
- 病棟内では、FOMA端末の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、FOMA端末の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
- 自動的に電源が入る機能が設定されている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、装着部からFOMA端末は22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の動作に影響を与える場合があります。

取扱上の注意について

■ 共通のお願い

- 水をかけないでください。
  - FOMA端末、電池パック、アダプタ（充電器含む）、FOMAカードは防水仕様にはなっておりません。風呂場など、湿気の多い所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身につけている場合、汗による湿気により内部が腐食し、故障の原因となります。
    調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証の対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有償修理となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
  - FOMA端末のディスプレイは、カラー液晶画面を見やすくするため、特殊コーティングを施してある場合があります。お手入れの際に、乾いた布などで強くこすると、ディスプレイに傷がつく場合があります。お取り扱いには十分ご注意いただき、お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。また、ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになったり、コーティングがはがれたりすることがあります。
  - アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 端子は時々乾いた綿棒で清掃してください。
  - 端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることがあります。また、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などで拭いてください。
- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
  - 急激な湿度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- FOMA端末に無理な力がかかるような所に置かないでください。
  - 多くの物がつまった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりすると、液晶画面、内部基板などの破損、故障の原因となり、保証の対象外となります。
- 電池パックやアダプタ（充電器含む）に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。

■ FOMA端末についてのお願い

- 極端な高温、低温は避けてください。
  - 温度は5℃～35℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、影響を与える場合がありますので、なるべく離れた所でご使用ください。
- お客様ご自身でFOMA端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  - 万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ズボンやスカートの後ろポケットにFOMA端末を入れたまま、椅子などに座らないでください。また、かばんの底など無理な力がかかるような所には入れないでください。
  - 故障、破損の原因となります。
- ストラップなどを挟んだまま、FOMA端末を折り畳まないでください。
  - 故障、破損の原因となります。
- 使用中や充電中、FOMA端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- カメラを直射日光に向けて放置しないでください。
  - 素子の退色・焼付きを起こす場合があります。
- FOMA端末を異物のある机上などに置かないでください。
  - 破損の原因となります。
- 通常はイヤホンマイク端子キャップ、外部接続端子キャップ、miniSDメモリーカードスロットのカバーをはめた状態でご使用ください。
  - ほこり、水などが入り故障の原因となることがあります。
- ディスプレイは金属などでこすったり引っかいたりしないでください。
  - 傷つくことがあります。
- ディスプレイ面やダイヤルキーのある面に厚みのあるシールなどを貼らないでください。
  - 故障、破損の原因となります。
- 指紋センサーに強い衝撃を与えたり、表面に傷をつけたりしないでください。
  - 指紋センサーの故障の原因となるだけでなく、認証操作ができなくなる場合があります。
- 指紋センサーは時々乾いた柔らかい布で清掃してください。
  - 指紋センサーが汚れていたり表面に水分が付着していたりすると、指紋の読み取りができなくなり認証性能が低下したり、指が触れていない状態でも認証中として誤動作したりすることがあります。
- 本FOMA端末はおまかせロックに対応しております。→P156
  - おまかせロックは、ご契約者本人からのお申し出によりFOMA端末にロックをかけるサービスです。ご契約者本人とFOMA端末を所持しているお客様が異なる場合でも、ご契約者本人からのお申し出がある場合は、おまかせロックがかかりますのでご了承ください。

＊miniSDメモリーカードをご利用になるには、別途miniSDメモリーカードが必要となります。→P326

■ 電池パックについてのお願い

- 電池パックは消耗品です。
  - 十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら交換時期です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、電池パックの寿命は、使用状態などによっても異なります。
- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の所で行ってください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。
- 電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが若干膨れる場合がありますが問題ありません。
- 直射日光が当たらず、風通しの良い涼しい所に保管してください。
  - 長時間使用しないときは、使い切った状態でFOMA端末から外し、電池パックを包装しているビニール袋などに入れて保管してください。
- 電池パックの金属部分（端子）が汚れると、端末との接触が悪くなり電源が切れたりすることがあります。汚れたら乾いた布や綿棒などで拭いてからご使用ください。
- 電池パックは、電池残量なしの状態で保管・放置をしないでください。
  - 長時間放置される場合はFOMA端末から外し、乾燥した冷暗所に保存してください。また、半年に1回程度、電池パックの補充電を行ってください。
- 電池パックは、長期間使用しない場合でも6か月に一度は充電してください。
  - 電池パックの性能や寿命を低下させる原因となることがあります。

■ アダプタ（充電器含む）についてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の所で行ってください。また、次のような所では、充電しないでください。
  - 湿気、ほこり、振動の多い所
  - 一般の電話機やテレビ、ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタ（充電器含む）が温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
  - 車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
  - 故障の原因となります。

■ FOMAカードについてのお願い

- FOMAカードの取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。
- ご使用になる端末への挿入には必要以上の負荷をかけないようにしてください。
- 使用中、FOMAカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- 他のICカードリーダー／ライター（外部装置）などにFOMAカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- お客様ご自身でFOMAカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
  - 万一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保全のため、不要になったFOMAカードはドコモショップなどの窓口にお持ちください。
- 極端な高温や低温は避けてください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
  - データの消失、故障の原因となります。
- FOMAカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
  - 故障の原因となります。
- FOMAカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。
  - 故障の原因となります。

■ カメラについて

お客様がFOMA端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律、条例（迷惑防止条例など）に従い処罰されることがあります。

カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。

知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本製品を利用して撮影またはインターネット上のホームページからのダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などはできません。
実演や興行、展示物などには、私的使用目的であっても撮影または録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
また、お客様が本製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

商標について

本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

- 「FOMA」「mova」「ｉモーション」「ｉモード」「ｉアプリ」「ｉアプリサーチ」「ｉモーションメール」「ｉショット」「ｉメロディ」「ｉアニメ」「DoPa」「mopera」「mopera U」「WORLD CALL」「WORLD WING」「ショートメール」「クイックキャスト」「着モーション」「デコメール」「Vライブ」「ｉエリア」「おサイフケータイ」「キャラ電」「ｉアプリDX」「ｉチャネル」「デュアルネットワーク」「FirstPass」「sigmarion」「セキュリティスキャン」「musea」「ビジュアルネット」「公共モード」「プッシュトーク」「プッシュトークプラス」「トルカ」「メッセージF」「トクだねニュース便」「My DoCoMo」「iD」「マルチナンバー」「パケ・ホーダイ」「おまかせロック」「電話帳お預かりサービス」「着もじ」「DCMX」「ドコモテレビ電話ソフト」および「FOMA」ロゴ「ｉ-mode」ロゴ「ｉ-αppli」ロゴ「DCMX」ロゴはNTTドコモの商標または登録商標です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。（Windowsの正式名称は、Microsoft® Windows® operating systemです。）
- JavaおよびJavaに関連するすべての商標は、米国およびその他の国において米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。
- 「Multitask ／マルチタスク」は日本電気株式会社の商標です。
- 「キャッチホン」は日本電信電話株式会社の登録商標です。
- フリーダイヤルサービス名称およびフリーダイヤルロゴマークはNTTコミュニケーションズの商標です。
- 本製品はインターネット機能として、株式会社ACCESSのNetFrontを搭載しています。NetFrontは日本国およびその他の国における株式会社ACCESSの商標または登録商標です。
  Copyright©1996-2006 ACCESS CO.,LTD.
- 本製品はMacromedia, Inc. のMacromedia® Flash®テクノロジーを搭載しています。
  Copyright©1995-2006 Macromedia, Inc. All rights reserved.
  Macromedia、Flash、Macromedia FlashはMacromedia, Inc.の米国内外における商標または登録商標です。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- miniSD™およびminiはSDアソシエーションの商標です。
  （miniSD™メモリーカードをminiSDメモリーカードと表記しています。）
- FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- Powered by JBlend™ Copyright 2002-2006 Aplix Corporation. All rights reserved.
  JBlendおよびJBlendに関連する商標は、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。
- McAfee®、マカフィー®は米国法人McAfee, Inc.またはその関係会社の登録商標です。
- Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米Gemstar-TV Guide International,Inc.およびその関係会社の日本国内における登録商標です。
- QuickTimeは米国その他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- 本製品は、日本語変換機能として、株式会社ジャストシステムのATOK＋APOTを搭載しています。
  「ATOK」「APOT(Advanced Prediction Optimization Technology)」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- 本機には、Symbian Software Ltd ©1998-2006 よりライセンス供与されたソフトウェアが含まれています。symbianおよびSymbian OS はSymbian Ltd. の商標です。
- リュウミンは株式会社モリサワの登録商標です。

＊miniSDメモリーカードをご利用になるには、別途miniSDメモリーカードが必要となります。→P326

●「プライバシーモード」は富士通株式会社の登録商標です。
● その他、本取扱説明書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。
● 本書では各OS（日本語版）を次のように略して表記しています。
- Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。
- Windows 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。
- Windows Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。
- Windows 98は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
- Windows 98SEは、Microsoft® Windows® 98 operating system SECOND EDITIONの略です。
- Windows NT Serverは、Microsoft® Windows NT® Server Network operating system Version 4.0の略です。
- Windows XP、2000、Me、98のように併記する場合があります。
- Windows 98とWindows 98SEをまとめてWindows 98と表記しています。

その他

● FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
● 本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
● 本製品はAdobe Systems Inc.のAdobe Readerを搭載しています。
Copyright© 2006 Adobe Systems Incorporated.
All rights reserved. Patents pending.
Adobe, the Adobe logo and Reader are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated.
AdobeおよびReaderは米国およびその他の国におけるAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
●「Edy（エディ）」はビットワレットが管理する電子マネーサービスのブランドです。
●「明鏡モバイル国語辞典」「Gモバイル英和辞典」「Gモバイル和英辞典」は大修館書店編集の著作物です。
● 本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。
- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画やｉモーション（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
- 個人的かつ営利活動に従事していない消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合
プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLCにお問い合わせください。
● 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM 社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations;

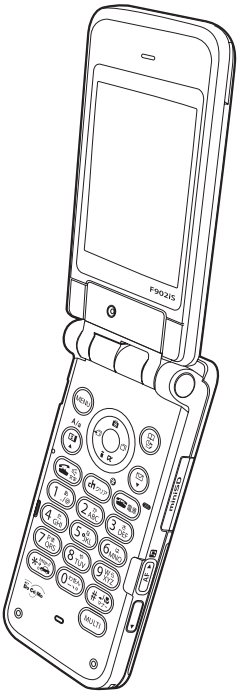
4,901,307	5,600,754	5,267,261	5,506,865	5,710,784
5,504,773	5,416,797	5,568,483	5,228,054	5,778,338
5,109,390	5,490,165	5,414,796	5,544,196	
5,535,239	5,101,501	5,659,569	5,337,338	
5,267,262	5,511,073	5,056,109	5,657,420	

● コンテンツ所有者はWindows Mediaデジタル著作権管理テクノロジ（WMDRM）を使用して、著作権を含む自身の知的財産権を保護します。このデバイスはWMDRMソフトウェアを使用してWMDRM保護されたコンテンツにアクセスします。WMDRMソフトウェアがコンテンツの保護に支障を来たした場合、コンテンツ所有者はマイクロソフトに対して、保護されたコンテンツをソフトウェアがWMDRMを使用して再生、コピーするための許可を失効させるように要求することができます。失効しても、WMDRMで保護されていないコンテンツは影響を受けません。WMDRMで保護されたコンテンツのためのライセンスをダウンロードするときは、マイクロソフトがライセンスに“Revocation List”を含めることに同意したものと見なします。コンテンツ所有者は、コンテンツがアクセスされる時にWMDRMをアップグレードするよう要求することがあります。アップグレードを拒否すると、そのアップグレードを必要とするコンテンツにアクセスできなくなります。

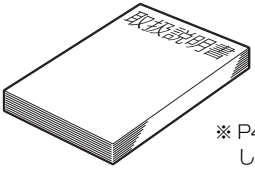
本体付属品および主なオプション品について

＜本体付属品＞

FOMA F902iS
（リアカバーF14、保証書含む）

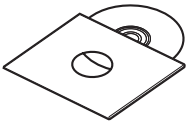


取扱説明書



※ P476にクイックマニュアルを記載しています。

FOMA F902iS用CD-ROM

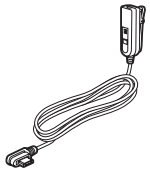


※ PDF版「データ通信マニュアル」を収録しています。

USBケーブル（試供品）（取扱説明書付き）

※ 本書で「USBケーブル」と記載している操作を行う際にご利用いただけます。

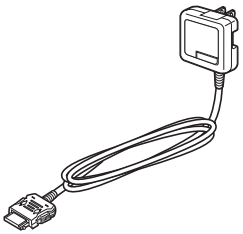
マイクスイッチ付イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）（取扱説明書付き）



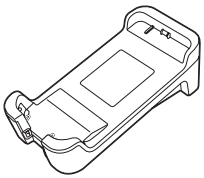
※ 取り扱いについての詳細は、『マイクスイッチ付イヤホンジャック変換アダプタ（試供品）取扱説明書』をご覧ください。

＜主なオプション品＞

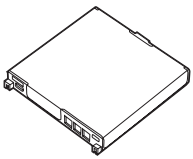
FOMA ACアダプタ 01
（保証書、取扱説明書付き）



卓上ホルダ F12
（取扱説明書付き）



電池パック F09
（取扱説明書付き）



その他のオプション品→P445